

昭和大学横浜市北部病院の良いメンバーに声をかける	Recruit社のSPI3を導入する	PC、デスク、椅子などの環境を整える	定期的なクルズスの実施、優秀クルズスの表彰	MRとの連携、MRIによる勉強会の推奨。	学会参加費や学会年会費の負担。	患者や患者家族の想いを理解できるよう、全スタッフの入社時に具体的な患者像を用いながら入社研修を行う。	ケアプラザや連携室を訪問して介護保険でできることを聞く。	今日の臨床サポート費用を負担し、最新の医療情報へアクセスしやすくする。
専門医などの資格がある人や仕事ができる人が評価できる仕組みを整える。	質の良いスタッフを集める	信用できる求人担当をたてる	スタッフに裁量を持たせる。責任は医者、院長が持つ。	スタッフの質を高める	目標を共有する。患者像を理解してもらうためのスライドショーを作る。ホスピタリティを育てる。	他科と相談しやすい環境を整える。循環器、呼吸器、消化器、神経内科、精神科は思い当たるが皮膚科が思い当たらない。。	患者	介護保険でできる内装工事の種類を学ぶ。
求人サイトの選定	応募スタッフ向けのページ作成と、動画作成。	スタッフからの新入スタッフ紹介を募る。	定期的な面談を行う。	有用な医学誌を揃える。	今日の臨床サポートや教科書代を負担する。	訪問診療の本を読む。	電話応対や態度など接客クルズスを行う。	
HP（SEO・ブログ）、SNS、Web広告	各科の医者に挨拶、チラシ、名刺を渡す。	大病院の毎週決まった曜日の午後の外来枠を維持して窓口にする。	質の良いスタッフを集める	スタッフの質を高める	患者	に挨拶に行く	地域の中核病院の地域医療連携室に挨拶に行く。	地域の療養病院に挨拶に行く。
患者紹介に年に2回?4回?お礼状を送る。お礼状のタイミングは埋もれる可能性が高いお中元(7-8月)、お歳暮(12月)の時期からずらす。	集患	関係のあった関係者にお中元を贈る。	集患	良い訪問診療所を作る	他の医療介護関連施設と連携する	に挨拶する。	他の医療介護関連施設と連携する	ケアプラザに挨拶に行く。
病院の地域医療連携室に挨拶に行く。お菓子と一緒にQRコードの載ったマグネット、ボールペンをお渡しする。	施設に挨拶に行く。		スタッフの定着率を維持する。	正しいリーダーになる	業務を効率化する	対象となる施設をリストアップする。	北部病院の科長の先生方に挨拶に行く。	
労働環境の整備	安全な車	退職金制度	確実に黒字化させる。相場感を養い相見積もりを行った上で契約する。	経営だけにとらわれない。医療を学び続ける。	謙虚でいる。	Spread sheetの導入	クラウドカルテシステム(モバカル)の導入	チャットツールの導入
定期的なミーティングで他職種への理解を深める。	スタッフの定着率を維持する。	良い人間、職場関係を作る。新人歓迎会、社行会(お疲れ様会)、納涼会(8)、忘年会(12)、感謝祭(4)? 年3回は多い??	加算、保険請求、ワクチン、介護保険、医療器材など関連することを学ぶ。	正しいリーダーになる	考えや人間性の評価は慎重に行う。自分の考えを客観視するために「と考えているんだけどどう思うか」の様に断言するのではなく相手に意見を求めるようにする。	eFax導入	業務を効率化する	効率化のためのルール作成(やることリストをGoogle Todoで管理するなど)
チームビルディング研修を取り入れる	お互いに相談しやすい環境にする、使いやすいチャットツールを導入する。	俺がこまめに声をかける	訪問診療開業本を読む。	正しい経営について学ぶ。	迷ったら判断せずに一度保留する。周囲に積極的に意見を求める。	訪問診療ルートを工夫する。	医師、看護師の家に直接ドライバーが送迎に向かつて、そのまま訪問診療に行く。	周辺事業で外部委託しないで済むものは自分たちでできるようにする。